

設備診断＋数値解析による 信頼性評価技術

テックス
エンジ
の強み

設備診断と数値解析の総合活用により生産設備の改善
(安定化／長寿命化)を提案します

技術の特徴

- 設備診断を活用した設備・操業実態の評価・分析
- 専門メーカーにはない設備診断と数値解析を融合



設備の改善(安定化・長寿命化)に繋がる提案を実施

作業手順

1 STEP

現場実態
調査・打合せ
(目的、課題等)

2 STEP

評価・分析
計画立案

3 STEP

設備診断・分析
(振動、応力、3D計測等)

4 STEP

数値解析による検討
(構造解析)

5 STEP

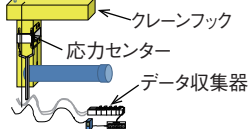
結果報告
改善提案

活用例

設備診断

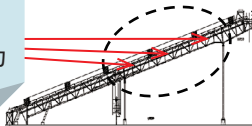
例1) クレーンフック強度評価

各部応力計測
にて現状把握

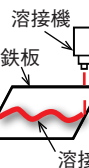


例2) ベルトコンベヤ(老朽)強度評価

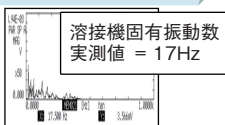
テール・中央・
ヘッド側で応力
計測(現状把握)



例3) 溶接ビード振動対策

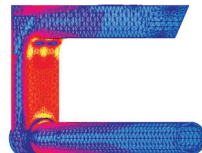


固有振動数計測(現状把握)

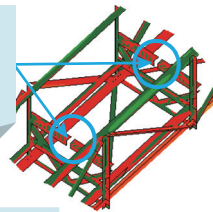


数値解析

クレーン運転時
の実測応力との
合込みを実施



腐食(切欠け等)
を再現し、実測
応力との合込み
を実施



フレーム剛性を再現し
実測固有振動との
合込みを実施

溶接機固有振動数
解析値 = 17Hz

結果報告・改善提案

クレーン運転状況を
考慮した補強対策を
提案

フレーム腐食状態を
再現した老朽度評価
を実施

溶接フレーム共振を
回避するために新規
形状を提案

お問い合わせ

TEL : 03-6860-6627

✉ <https://www.tex.nipponsteel.com/company/contact.html>